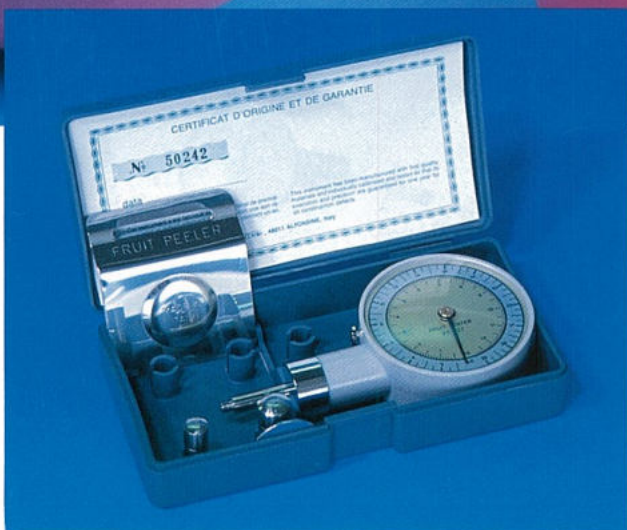
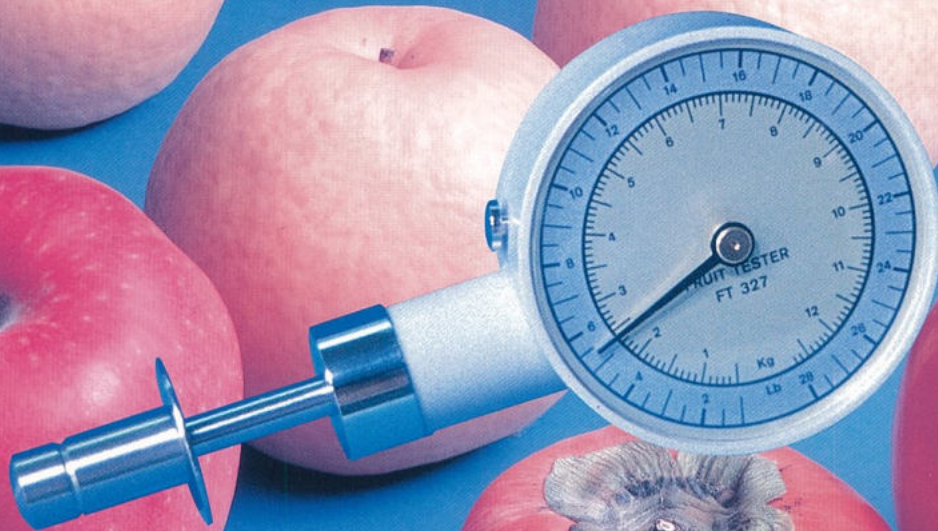


果実硬度計 ポケットタイプ

FRUIT PRESSURE TESTER

イタリア・ITALTEST社製



- 大型目盛で正確な測定値が得られます。
- 測定値はkgとポンド表示で読みとれます。
- 小型・軽量なので長時間作業も疲れません。
- 針のもどしは片手でワンプッシュでできます。
- 用途に合わせて2機種揃っています。

{ CF372
{ CF373

FHK

仕 様

| 製品番号 | 機種 | 計測範囲 | 計測対象物 |
|-------|---------|------------------|-------------------|
| CF372 | (FT327) | 0～12kg (0～27ポンド) | リンゴ、ナシ、カキ 他 |
| CF373 | (FT011) | 0～5kg (0～11ポンド) | モモ、カンキツ、キウイフルーツ 他 |

構 成

| | |
|----------------------|---|
| 本 体 | 1 |
| プランジャー大φ11% (ステンレス製) | 1 |
| ” 小φ8% (”) | 1 |
| つ ば (”) | 1 |
| 皮むき具 | 1 |

| | |
|---------|------------------------------|
| 寸法(組立時) | 130×φ60×27mm |
| 重量(”) | 105g (プランジャー大) 95g (” 小) |

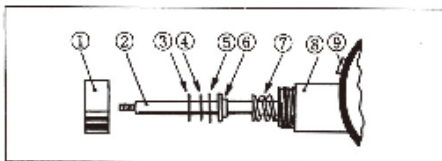
| | |
|-------|---------|
| ケ ー ス | プラスチック製 |
|-------|---------|

■**使用法**：①サンプル準備：通常の摘果時期の約10日前に果肉の硬さを調べます（冬期のリンゴ類は6～7日、夏期のリンゴ類及び核果は2～3日くりかえし調べます）。多くの木から無作為にサンプリングしてください。そのロットをより良く代表することになります。サンプルは15～20個が適当で、それぞれを図1の様に皮をむき（プランジャーの径より若干大きめで平に）両側の中心点で2度測定することが必要です。②硬度計の使用：図2の様に果実を左手でしっかりと保持しテスターを右手に持ちスイッチを押して針をもとに戻した後、プランジャーを果実に当て先端が果肉に入り核線に達するまでゆっくりと押し込みます。プランジャーは測定値に大きな影響を及ぼしますので、必ず一定のものを使用してください。プランジャーの使いわけの一例は次の通りです。

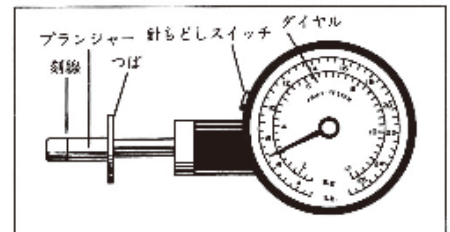
〔リンゴ・ナシ・カキ → 大 キウイフルーツ・カンキツ・モモ → 小〕

■**調 整**：長期間使用しなかった場合、又は精度にくるいが生じていると思われる場合は、次の要領で調整してください。4～8kg位の使用頻度の高い値で正確な「はかり」を利用してチェックします。プランジャーをはかりの皿へ押しつけ、はかりの目盛と硬度計の目盛を読みくらべます。硬度計が不正確な場合はスクリューヘッド①のネジをゆるめ止め板③とスプリング支持板⑥の間に調整板④、⑤を加えるか又は除くかして指示値の精度を調整します。

■**手入れ**：使用後は、濡れた布でバレル②の汚れをとります。果汁がバレル内に入った時はスクリューヘッド①を取りはずし①～⑦の各部品を洗浄し完全に乾燥させてから組み立てます。



- ① スクリューヘッド
- ② バレル
- ③ 止め板
- ④ 精度調整板
- ⑤
- ⑥ スプリング支持板
- ⑦ スプリング
- ⑧ 本 体
- ⑨ 針もどしスイッチ



〈図1〉



〈図2〉



富士平工業株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷6丁目11番6号
TEL(03)3812-2271(代) FAX(03)3812-3663
URL/http://www.fujihira.co.jp

FHK

北海道富士平工業株式会社

〒001-0027 札幌市北区北27条西9丁目5番22号
TEL(011)726-6576(代) FAX(011)717-4406
帯広支店〒080-0027 帯広市西17条南1丁目15番27号
TEL(0155)58-1811 FAX(0155)58-1815